



亀さん通信



男性更年期障害

更年期障害は女性だけに起こるものだと思っていませんか？

最近では男性にも、女性と同じような更年期障害の症状が現れる人が増えています。30代後半から60代、70代に至るまで更年期障害が

出ていても、男性の場合、女性の更年期障害とは異なり、

自覚症状が出にくいのです!!

男性においては男性ホルモン（テストステロンや副腎アンドロゲン）が20歳前後をピークに緩やかに減少し、さまざまな障害をもたらします。

男性ホルモンが低下すると…



高血糖・動脈硬化・骨粗鬆症などの代謝異常をきたします。また、体脂肪が増加し、筋肉量は減少します。**肥満、糖尿病、高血圧、高脂血症**といった代謝異常を伴う可能性も高くなります。さらに、血液はドロドロになり、動脈硬化を促進するといわれています。

主な症状としては

▽精神・心理症状＝落胆・うつ・いらだち

▽身体症状＝発汗・ほてり・不眠・骨粗鬆症

▽性機能関連症状＝性欲低下・勃起障害

【治療】

薬物療法…**ホルモン薬、漢方薬、自律神経調整薬**

心理療法…**カウンセリング**



**このような症状があれば、自己判断せずに、
かかりつけ医に相談しましょう!**